

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】						
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間	目標達成状況(任意)
1	4	・運営推進会議について、参加メンバーが固定したり、家族の参加が減ってきている。家族に関しては、一度参加した家族は、「特に何も話す事はありません」等と次回からの参加に消極的である。今後も家族への参加はもちろん、地域住民・他職種の方々への参加を呼びかけ、多方面からの意見を頂きながら、より良いサービスが提供出来る様にしていく。	・運営推進会議の定期的な参加メンバー以外に、議題や検討事項に添った関係者や専門職の方等に参加をお願いしたり、家族が何度でも、気軽に参加出来る、自由に意見を述べる事ができるような運営推進会議の運営を目指す。また、必ず運営推進会議の内容については家族へ報告し、内容についての意見を確認しながら、積極的な参加を呼び掛けていく。	・7月7～9日の3日間、ジュニアサポーター研修・職場体験学習で中学生が来所。毎年、1・2年生で実施されているという事で、今後も引き続き、次世代を担う中学生に対し事業所に求める研修を行う意味でも学校の先生方の参加をお願いする。 ・もう一度家族へ運営推進会議の参加を呼びかけながら、参加し難い雰囲気改善する方法を話し合う。	2 か月	
2	49	・外出支援について、今までは、みんなで外出するという事だけに重点を置いてしまい、気分転換以外の目的がなくなってしまう恐れがあった。利用者個々の今までの生活の中で、懐かしい場所・行きたい所・見たい物等を確認しながら、個別な外出支援計画が必要である。	・個々の利用者に懐かしい場所や行って見たい所等を日頃から確認しながら、今迄通り季節感を感じて頂いたり、気分転換をもくてきとした外出支援の他に、馴染みの場所・懐かしい所等への外出を個別に計画し、外出の目的を広く個別に考慮した外出支援を行っていく。	・住み慣れた地域への外出計画の作成。 ・懐かしい場所や行きたい場所を利用者ここに確認しながら、外出計画に盛り込んでいく。 ・計画的に外出の機会を確保しながら、気分転換や季節の移り変わりを肌で感じながら、意欲的に楽しく日常生活が送れる様支援していく。	12 か月	・7/9 遠足(大山祇神社周辺) ・7/19 鶴姫祭り(権伝間見学) ・7/19 入日の滝散策 ・7/25 夏祭り(ゆいの里前) ・7/30 大三島一周ドライブ 等
3					か月	
4					か月	
5					か月	

サービス評価の実施と活用状況表

事業所のサービス評価の実施と活用状況について振り返ります。「目標達成計画」を作成した時点で記入します。

[サービス評価の実施と活かし方についての振り返り]		
実施段階		取 り 組 ん だ 内 容 (↓該当するものすべてに○印)
1	サービス評価の事前準備	☐ ①運営者、管理者、職員でサービス評価の意義について話し合った
		☐ ②利用者へサービス評価について説明した
		☐ ③利用者家族へサービス評価や家族アンケートのねらいを説明し、協力をお願いした
		☐ ④運営推進会議でサービス評価の説明とともに、どのように評価機関を選択したか、について報告した
		☐ ⑤その他 ()
2	自己評価の実施	☐ ①自己評価を職員全員が実施した
		☐ ②前回のサービス評価で掲げた目標の達成状況について、職員全員で話し合った
		☐ ③自己評価結果をもとに職員全員で事業所の現状と次のステップに向けた具体的な目標について話し合った
		☐ ④評価項目を通じて自分たちのめざす良質なケアサービスについて話し合い、意識統一を図った
		☐ ⑤その他 ()
3	外部評価（訪問調査当日）	☐ ①普段の現場の具体を見てもらったり、ヒアリングで日頃の実践内容を聞いてもらった
		☐ ②評価項目のねらいを踏まえて、評価調査員と率直に意見交換ができた
		☐ ③対話から、事業所の努力・工夫しているところを確認したり、次のステップに向けた努力目標等の気づきを得た
		☐ ④その他 ()
4	評価結果（自己評価、外部評価）の公開	☐ ①運営者、職員全員で外部評価の結果について話し合った
		☐ ②利用者家族に評価結果を報告し、その内容について話し合った
		☐ ③評価機関へ評価結果を提出し、現場の状況を話し合った
		☐ ④運営推進会議で評価結果を報告し、その内容について話し合った
		☐ ⑤その他（毎月(8/21)の運営推進会議に評価結果を報告し、その内容について話し合いを行う予定である。）
5	サービス評価の活用	☐ ①職員全員で次のステップに向けた目標を話し合い、「目標達成計画」を作成した
		☐ ②「目標達成計画」を利用者、利用者家族や運営推進会議で説明し、協力やモニター依頼した（する）
		☐ ③「目標達成計画」を評価機関へ説明し、提出した（する）
		☐ ④「目標達成計画」に則り、目標達成に向けて取り組んだ（取り組む）
		☐ ⑤その他 ()